



父母の恩は山よりも高く海よりも深し

92歳の元小学校教諭のKさんは、平成9年に脳梗塞で倒れ、その間に胃ろう造設、気管切開および在宅酸素療法となった。献身的に介護をしていた夫が病に倒れ寝たきりになり、ベッドを2つ並べた状態で、娘2人が交替で朝から晩まで無我夢中で介護をしてきた。

夫が先に旅立ち、Kさんが娘に「お父さんはいるの?」と、尋ねられた時には「お父さんは2階にいるよ」と言いながら、涙が止まらなかったと言う。

Kさんの介護には訪問看護や訪問介護サービスを毎日利用しても時間に縛りがあり、娘たちはゆっくり休む時間さえなかった。また、介護負担を軽減するためのショートステイも探したが、医療行為の高いKさんを受け入れてくれる介護保険施設はなかった。

そんな中、介護する娘に病気が見つかり、手術入院することになった時には看護小規模多機能型居宅介護「ケアホーム希望」を利用することができた。娘が退院して体調が回復するまでの1ヶ月余りを『泊まり』で無事に過ごすことができた。退院後も毎日訪問看護、訪問介護にて在宅介護を続け、今年4月、愛する夫のもとに旅立つことができ、更に18年間の介護にも終止符がうたれた。



愛する娘たちよ、これまで介護してくれて本当にありがとう。
これからは天国からあなたたちを見守ってるよ。

生前 愛した

「宮沢賢治の詩」

「雨ニモマケズ」
雨ニモマケズ
風ニモマケズ
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ
丈夫ナカラダヲモチ
慾ハナク
決シテ瞋ラズ
イツモシヅカニワラツテキル
一日ニ玄米四合ト
味噌ト少シノ野菜ヲタベ
アラユルコトヲ
ジブンヲカンジョウニ入レズニ
ヨクミキキシワカリ
ソシテワスレズ
野原ノ松ノ林ノ蔭ノ
小サナ萱ヅキノ小屋ニキテ
東ニ病氣ノコドモアレバ
行ツテ看病シテヤリ
西ニツカレタ母アレバ
行ツテソノ稲ノ束ヲ負ヒ
南ニ死ニサウナ人アレバ
行ツテコハガラナクテモイ、トイヒ
北ニケンクワヤソシヨウガアレバ
ツマラナイカラヤメロトイヒ
ヒデリノトキハナミダヲナガシ
サムサノナツハオロオロアルキ
ミンナニデクノボートヨバレ
ホメラレモセズ
クニモサレズ
サウイフモノニ
ワタシハナリタイ



避難訓練



消火器訓練



消防隊員の皆さん
ご協力ありがとうございました！

無事
避難完了！

地震から命を守る！

防災に、これで十分という対策はありません
できることからまず始めてみましょう

① 揺れから身を守る

地震だ！
家具を固定して
おいてよかった…



地震の揺れで転倒、落下してくるものから身を守る

② 揺れの後の危険に気づく

手袋と靴を用意しておいて
ケガせずに済んだ…



消火器がどこにあるか
確認しておきましょう

ガラスの破片で
怪我をしないよう
手袋や靴などを
身に付けてから
動きましょう

③ 自分で火を消すことができる

逃げ道は確かめたから
消せないと思ったら逃げよう…



④ 大切な情報を知ることができる

近所の方が知らせに
来てくれて助かった…



情報を手に入れるのに支援が必要で
あることをまわりの人に知らせましょう

⑤ 頼れる人と連絡が取れる

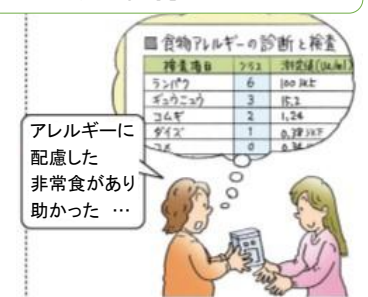
ヘルパーと連絡が取れなかつた
けど近所さんが来てくれた！



自分で連絡できない場合
まわりの人にお願ひしましょう

⑥ 命にかかわる大切なものがある

病院や薬局に薬の処方
ができるか確認しましょう



地震への備えを考える

- ・家の中の安全をチェックする
- ・避難場所を確認しておく
- ・持ち出し袋や備蓄品を用意しておく

5月5日は菖蒲湯で無病息災！



気持ちいいな～

100歳まで
長生きできちゃうよ！

い～い湯だな♪
アハハ～ン
いい湯だな♪